

## プログラム7

エコライフすごろくを作ろう（エコライフ）

### 目的

- ・ 普段、自分たちの暮らしの中でどの程度環境について考えて行動しているかを、すごろくでチェックする。
- ・ 他の人のエコアクト（エコライフに対する具体的な活動）を知る。
- ・ エコアクトの意義をそれぞれ考えてみる。
- ・ 自分にできる新しい取り組みを考える。

### 概要

エコライフに関する項目をマスにしたエコライフすごろくを作りながら、普段の自分の暮らしを振り返ったり、他の人の取り組みを知ったりしながら、参加者自身がすごろくのコマとなって遊びながら、自分の暮らしのエコライフ度をチェックする。エコライフに対する一つ一つの取り組み（エコアクト）の目的を具体的に考えることによって、その意義を明らかにする。また、新しく知ったエコアクトの中から、自分で新たに組み合おうと思うものを選び出して「わたし宣言」として発表する。

### 対象

小学生から大人まで（人数は3名程度以上）

### 実施時期等

特に問わない。ある程度広い場所が必要。

### 所要時間

2時間程度

### 準備物

<すごろく作り、すごろく>

- ・ 資料「エコライフすごろく（基本セット）」（A4サイズで印刷する。1グループに1セット。1セットで6人程度が適当なので、参加者が多い場合はグループを増やす。）
- ・ 資料「エコライフすごろく（チェックシート）」（参加者数分）

<話し合い・振り返り>



- ・ 「わたし宣言」のための A4 裏紙 (参加者数×5 枚程度)
- ・ 筆記用具 (多色マーカー・クレヨン・色鉛筆等。参加者数分)
- ・ 大きなさいころ (グループ数分。一辺が 30cm ぐらいのものを厚紙等で事前に作成する。)
- ・ 振り返りシート (参加者数分)

## 内容

### <すごろく作り>

- ・ 参加者を 5~6 人のグループに分ける。
- ・ 自分が普段の生活でとりいれているエコアクトをいくつかでも、A4 一枚に一項目ずつマーカー等で書いてもらい、すごろくのマスにする。
- ・ 全員のすごろくのマスが完成したら、各グループに「エコライフすごろく基本セット」1 セットずつを配布し、作成したマスと混ぜて、スタートからゴールまで順に並べてもらう。



### <すごろく>

- ・ 参加者にチェックシートを 1 枚ずつ渡す。参加者は自分自身がコマになって、グループごとにすごろくをする。コマを進めるとき、マスの内容が読めるようにマスを踏まずにマスの横に立つ。それぞれのマスで、書かれた文を読み、チェックシートに「やっている：○」「やっていない：×」のチェックを入れる。みんなで新たに作ったコマについては、チェックシートに内容を書き入れてチェックを入れる。
- ・ ゴールしたら、チェックの○の数を数えて得点とする。
- ・ 各グループで、全員がゴールに着いたら集まって、チェック項目や得点について確認する。



### <話し合い・振り返り>

- ・ すべてのグループですごろくが終わったら、参加者みんなで集まって、なぜエコライフが必要なのか、それぞれのエコアクトで環境に対してどのようなよいことがあるのかについて、マスの中のいくつかを例に意見を述べあう。
- ・ それぞれが、新たに生活の中に取り入れたいエコアクトを選んで、A4 の紙に書く。
- ・ みんなの前で選んだエコアクションを発表し、「わたし宣言」とする。
- ・ 今日の活動で気付いたことなどを、各自で振り返りシートに記入する。
- ・ 感想や今日からやろうと決めたことなどをみんなで発表しあう。

## 安全対策や配慮事項

- ・ 実施時間が長い場合は適宜休憩をとり、お茶やお菓子でコミュニケーションをとるものよ

い。

## 展開や応用

- ・ 新たに生活に取り入れようと「わたし宣言」したエコアクトのチェックシートを作り、実際の生活の中で実践したらシールを貼り、自分で確認するのもよい。
- ・ このプログラムを公民館・児童館の年度末などにやり、エコライフに限らず、1年間の活動や生活を振り返るようなマスを作ってもおもしろい。
- ・ その他、テーマを変えることで、さまざまな目的や活動に応用できる。
- ・ 富山県でも「とやまエコライフ・アクト 10 宣言」の募集を行っているので参考にするとよい。(平成 20 年 3 月まで。[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1705/kj00003967.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1705/kj00003967.html))

## プログラム提供団体

団体名・担当者名 サンコファ・ネイチャーリサーチ 朝比奈裕子 (あさひな ゆうこ)

住所 富山市吉作 1 1 7 大栄ハイツ 3-206

電話番号 076-434-0985

電子メール [keh00171@nifty.com](mailto:keh00171@nifty.com)

ホームページ なし

団体の概要 1997 年発足。自然・環境・国際のテーマを中心に、環境保全を目的とした「自然をよく知る」ための「野外活動」や、世界や環境の問題解決に向けて「自ら考え・行動する人」を育てるための「ワークショップ (参加体験型学習)」や「おはなし会」などの講師派遣を行っている。

野外活動：自然観察・バードウォッチング・アニマルトラッキング・ごみ探検

ワークショップ：バナナ・パームオイル・熱帯林と私たちの生活について。

工作：自然素材を集めて作ってみよう (リース・かご等)・足跡スタンプ作り。

おはなし会：アフリカの人たちと暮らして・フェアトレードって何 等々。